

山 口 新 聞

平成 27 年 9 月 11 日 (金)

NO.169

会員の皆さん



根もの野菜作りに磨きを やじきたの会 (周南市)



小学校のほ場見学

【メモ】代表 椎木人志
 志▽会員 49人、農家 (35戸)、非農家、NP
 O 法人山口バイオマス利
 用研究会▽設立 2014
 年11月14日▽連絡先 周
 南市夜市921の4、椎
 木人志、電話0834
 ・633・153213

|| 金曜日掲載 ||

(代表、椎木人志)

本、桑迫、城山の3カ所に
 野菜団地が造成され、それ
 ぞれ保全のための草刈り、
 貯水槽や排水溝の清掃など
 の共同作業を行ってきた。
 昨年、多面的機能支払交
 付金制度のスタートに合わ
 せ、3団地で当会を立ち上
 げた。共同保全活動は当然
 として、粘土質土壌の特性
 を生かしたサトイモ、ゴボ
 ウなどの根もの野菜を中心
 に、JA周南指導の「夜市
 園芸組合」の月1回の勉強
 会、年末の品評会などに取
 り組み、自慢の野菜作りに
 も磨きをかけている。

また、近隣小学校の社会
 見学(ほ場)を受け入れ、
 高校生の課外授業で竹林の
 伐採実習、炊飯実習を行っ
 ている。

販売面ではJA周南、学
 校給食、青果市場、道の駅
 ソレーネ周南に出荷し、皆
 さんに「おいしいね」と喜
 ばれている。

活動面積は8・12畝と少
 ないが、多面的機能支払交
 付金を利用して、ほ場を守
 り、土壌特性を利用した喜
 ばれる野菜作りをしていき
 たいと思っている。

当会が活動している「夜ある」
 市」は、周南市の西部に位 昭和後半から平成の初め
 置き、市街地近郊ではある にかけて、新農業構造改善
 が、農業が盛んなところで 事業(夜市北部)により湯



169